

発行日 2019.3.1

第350号

画像NEWS愛宕地区社協

発行元 広報部

件名

ハザードマップ発表会そして現状と課題

2月27日(水) 愛宕地区自主防災組織連合会

まち歩きをもとに今まで2回にわたりハザードマップの作成に取り組みましたが、今日はその発表会です。牛野谷、門前、尾津地区の3グループに分かれ、各々15分間の持ち時間で成果を発表しました。

そこで見えてきた各地区の現状、そしてさまざまな課題(悪いところ、良いところなど)が浮かび上がりました。

講師の講評

1)ハザードマップ報告会 各グループ共通のキーワードとして、

①水路をもう一度見よう ②水の流れはどうなっているの ③避難所とその経路の再確認を

2)今後の展開

後半1時間は、先に実施したアンケート調査の結果について講師より報告を受けました。ここで出された諸問題や課題は、今日のメンバーのみならず今後いかにして広く地域住民と共有していくか。このメンバーが地域のリーダーとなって実効性のあるものにつなげてほしい。とのコメントがあった。

今日の内容を踏まえ、次回(3/5)は地域住民を対象に「人と人とのつながりが災害から命を守る!サブタイトル:『まち歩きとアンケート結果から見えてきたもの』」と題し防災講演会を開催予定です。

